那珂市議会 総務生活常任委員会記録

開催日時 令和7年2月18日(火) 午前10時
開催場所 那珂市議会全員協議会室
出席委員 委員長 小池 正夫 副委員長 君嶋 寿男
委員 桑澤 直亨 委員 木野 広宣
委員 渡邊 勝巳 委員 萩谷 俊行
欠席委員 なし
職務のため出席した者の職氏名
議長 木野 広宣 次長 秋山雄一郎
次長補佐 岡本奈織美

会議事件

- (1) 議員と語ろう会の振り返りについて
…議員と語ろう会の振り返りについて協議
- (2) 視察の振り返りについて
…視察の振り返りについて協議
- (3) その他

議事の経過(出席者の発言内容は以下のとおり)

開会(午前10時00分)

委員長 改めておはようございます。

お忙しい中ご参集を賜りありがとうございます。

毎日暑くなったり寒くなったり、また急にここ二、三日寒いということですので、体調などに気をつけてお過ごしください。

開会前にご連絡いたします。

本日は換気のため廊下側のドアを開放して常任委員会を行います。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

会議は公開しており、傍聴可能とします。また、会議内の映像を庁舎内のテレビに放送します。会議内での発言は必ずマイクを使用し、質疑答弁の際は、簡潔かつ明瞭にお願いいたします。携帯電話をお持ちの方は電源をお切り頂くかマナーモードにするなどご配慮をお願いいたします。

ただいまの出席議員は6名であります。

定足数に達しておりますので、これより総務生活常任委員会を開会いたします。

職務のため、議長及び議会事務局職員が出席しております。

ここで議長よりご挨拶をお願いいたします。

議長 改めましておはようございます。

本日は会議案件が2件でございます。小池委員長の下、慎重な審議を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

委員長 ありがとうございます。

本委員会の会議事件は別紙次第のとおりであります。

これより議事に入ります。

(1) 議員と語ろう会の振り返りについてを議題といたします。

1月16日に開催された議員と語ろう会についてのご意見をサイドブックに掲載しております。

まず、意見や質問について、対応方法を分類していきたいと思えます。

前回もやりましたけれども、①が意見要望を通じて承り執行部に伝えるもの。②委員として質問内容について調査し、回答が必要なもの、③意見として聴くのみで対応しないもの。この三つに分類してまいります。

それでは上から順に分類をしてまいります。

それでは、1番です。

ご覧になってるとおり、349バイパスが整備不良であったり、道路の除草がされていない箇所が多い。メインストリートはきれいにしてほしいという意見が出ました。

(「1で」と呼ぶ声あり)

委員長 1番目は①。

2番目として、移住してきた子供を預けようとしたが幼稚園、保育所の空きがなかった。仕事がりモートなので子育ては可能だが……。これについては何番でしょうかね。

(「3で」と呼ぶ声あり)

委員長 次に3番目、額田地区に移住したが車がないと生活ができない。

③ですかね。

4番目、小児科が少ない。特に休日などのときは不便さを感じる。

③ですかね。

5番目、額田は横断歩道で車がとまらない。車のスピードが速い。これは何番でしょうかね。③でしょうかね。

これは萩谷委員に言ってもどうにもならない問題だと思っておりますので。

6番目、いい那珂オフィスが使いづらい。機能が少ない、利用者がいない。

③ですか。

(「1で伝える」と呼ぶ声あり)

委員長 6番目は①。

7番目、カフェがない。FreeWi-Fi やコンセントがあるカフェがあるとよい。

③ですか。

(「3で」と呼ぶ声あり)

委員長 8番目、おしゃれな飲食店が少ない。

③ですか。

(「3で」と呼ぶ声あり)

委員長 9番目、市民が一体となって盛り上がるイベントやお祭りなどがあるとよい。

那珂市はひまわりフェスティバルぐらいいいですけども。

(「1で」と呼ぶ声あり)

委員長 ①にしますかね。

もっと楽しいお祭りがあるといいですよ。

10番目、市道、県道で管理が違うため、どこの管理か分からないので相談もできない。①で。

11番目、除草の依頼、カーブミラーの依頼など、自治会を通さないといけなところが不便を感じる、また自分の住んでない地域の場合は、自治会の窓口が不明のため困る。①にしますか。

(「1で」と呼ぶ声あり)

委員長 一応自治会の場合自治会長を通して要望を出してくださいということになりますよね。

12番目、植物園のリニューアル情報を市広報紙に載せてほしい。

載せてないんですか、これすでに載せてますよね。③で。

13番目、静峰ふるさと公園でキャンプや宿泊がグラウンドゴルフ場でできるようになればよい。1番ですか。

(複数の発言あり)

委員長 ①にしておきますか、一応伝えておきます。

14番目牛久大仏、那珂湊、ひたち海浜公園が県外でも有名です。那珂市でも、ひまわりフェスティバルや静峰公園などを利用したイベント(音楽フェス等)をもっと工夫すべきではないか。

伝えますか。

(「1で伝える」と呼ぶ声あり)

委員長 ①で伝えましょうか。もうちょっとイベントとか一応考えてくださいということですので。

15番目、リモートワークをしていると回線遅い。特に夜はひどい。ということで、額田ですね、額田随分出ましたね。

③ですか。

(「はい」と呼び声あり。)

委員長 続きまして16番目、道の駅の整備はとても良いと思う。楽しみ、植物園リニューアルも含めてよいと思う。

これは感想ですね。③ですか。

17番目の道の駅が那珂インター周辺にあるのは、立地的にも集客効果があると思う。そうですね。最後のころ聞いたやつですね、道の駅どうですかということを移住者の方に、渡邊委員が聞いたものです。

委員長 18番目、常陸太田市は道の駅からバイパス沿いの開発が進んだ。常総市の道の駅も周辺施設も含めて様々な店舗があり、開発が進んでいる。道の駅に期待している。ありがとうございます、③で。

19番目、道の駅は個性や特徴が大切だと思う。これもそうですね。

20番目、キャロットのサラダバーには、那珂市の野菜が使われていておいしい。市内産品を使ったレストランを道の駅に。つくったらいかがでしょうかみたいな意見でしたね、③ですか。

21番目、ふるさと納税の返礼品に工夫が必要では。ごもっともでございます。①ですね。

22番目、パブコメのハードルが高い。堅苦しい感じでコメントしづらい。分かりやすい文書で記載してほしい。①ですか。

貴重なご意見ありがとうございます。

渡邊委員 16番から20番まで、これ道の駅に対する意見としていただいたんですけども、これは執行部のほうによって伝わるんですけど。

次長補佐 ③ということですので意見として聞くのみで対応しないものになります。①ですと執行部に伝えるものになりますけれども、どのようになさいますか。

委員長 一応道の駅のことを移住者の方に聞いたっていうところもあるので、こんなことも意見として出ましたよということ、③じゃなくてもちょっと伝えてもらえば。

渡邊委員 ①にすると伝わるということですか。

委員長 16から20まで①にしますか。

渡邊委員 その方がこういう意見がありましたと伝えるのが大事だと思いますので。

委員長 道の駅関連のことは①にして、伝えましょう。

この間の移住者との語ろう会行いましたけれども、またそういう機会というのはあったほうがいいと思います。

もし、またそういう機会をつくってやるとした場合には、もっと違った角度から聞くことがあれば、委員の皆様にもちょっと考えていただいて、切り口をちょっと変えて聞いてみたいなども思いますけど、どういうことを聞いたほうがいいかということはありませんか。桑澤委員。

急に振って、すみません。間髪入れませんから私はね、油断しないようにしてください。

桑澤委員 そうですね、移住者の方に意見聞けたのは本当にいい機会だったなと思いますので、今度はもう少しまたメンバーも、もう少し違う方も入れて、幅広く、意見聞け

たらいいかなと思いました。

委員長 ありがとうございます。

渡邊委員 私は高校生の意見が聞いたのはすごくよかったですよ。

特に水戸農業高校の方々は、農業なんかに関しては自分の考えをしっかり持っておられたので、もっと具体的に突っ込んだ質問しても面白いのかなど。何かちょっと、我々がやらなきゃならないところのヒントになるんじゃないかなと思うんですよ。私としては、もう1回高校生とやって、那珂市の未来だけではなくて、もっとピンポイントに、例えば、那珂高校だけ、水農だけでもいいと思うんですよ。

那珂市の農業についてどうするんだっていうようなことを聞いても面白いんじゃないかなと思いました。

委員長 ありがとうございます。確かにこの間高校生との語ろう会の中で、全国農業の委員長なんかやってる方の話聞くと私たちが考えてる以上のこと、もっとこう違う目線で考えてるのにびっくりするようなところもあるし、確かに今渡邊委員がおっしゃったようにヒントになるような、これからどういうふうにフェルミエでも、地元の農業でもどんなふうなことを取り入れてやっていったらいいかっていうところのヒントにもなろうと思います。

また機会があれば、高校生、水農のほうとしてもですね、教頭先生にお聞きしたところ、いつでも声をかけていただいて結構だと。こちらで農業クラブなど調整ができる場合には、調整しますので、高校生もすごく楽しかったっていう意見だそうです。ですからまたそういう機会をつくっていただきたいと思って、そういうふうに教頭先生もおっしゃっておりました。ですからまた、考えてやりたいと思います。

木野委員 確かに今、渡邊委員も、小池委員長も言ってましたけど、逆に皆さん緊張したので、思ったことが全部言えなかったみたいなことを高校生もそうですし、移住定住の方もおっしゃってたので、やっぱりこれもう一度、同じメンバーでもいいでしょうし、またそれに追加してさせていただいて、意見交換会をしたほうが、もっとさらにいい意見が出るのではないかなって私も思いましたのでよろしく願いいたします。

委員長 そうですね。

萩谷委員、何かありますか。

萩谷委員 渡邊委員から出ましたけども、那珂高校は、那珂高校生なりの考えはあるんでしょうけど、農業はやっぱりテーマとして那珂市の課題でもありますからね。だからそういう意味で、生徒の意見を執行部に提言を、こういう意見でましたよということも、これから大事なことで案外新しい感覚というかね、言葉悪いけど年寄りの感覚と違う、新たな感覚を高校生が持つてる可能性は十分にあるので、そういうのをやっぱり執行部にこういう若い人たちは考え持ってますよとか、だから農業政策にも少し役立つ可能性もありますということでもいいんじゃないかと思います。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

副委員長 皆さんからいろんなご意見頂いたと思いますが、私ちょっと今感じたのは、農業問題は、これは産業建設常任委員会ですから、私ら総務生活常任委員会は移住とか、この那珂市に必要なものとか、そういうものを含めたもので、高校生の意見すごくすばらしかったんですが、農業関係については産業建設常任委員会でやってもらい、私たちは高校生がいかにかこの那珂市にどういうものを望んでいるかとか、そういう中でここに住みたいとか、ここでいろいろな事業を起こしたりとか、そういうので、魅力ある那珂市をつくっていく方向性の話を聞くことも、もっとあってもいいかなと思うんで、やはり水戸農業高校の生徒だけではなく、那珂高校生も入れたものとか、あとは茨城女子短期大学があるので、そういう方の機会があれば、今後若い女性の方の考えを聞ける場をつくってもいいのかなと思いますし、移住者の方の意見は大変やはり今まで住んでいたところから那珂市に来て、違いがはっきりいろいろな声も聞けたので、今後もそういう声は必要かなと思いますので、これからも多くの方々の声を聞きながら、那珂市の発展に向ける政策ができればいいかなと思います。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

それでは今回議員と語ろう会でいただきましたご意見については、ホームページ等に掲載いたします。

また今年度、3回実施した語ろう会の意見等まとめまして、後日市長への意見書として提出したいと思います。

よろしく願い申し上げます。

続きまして(2)として、視察の振り返りについてを議題といたします。

1月22日に市内公共施設4か所、29日には常総市への視察を実施いたしましたので、振り返りを行いたいと思います。委員の皆様からのご意見、ご感想など、よろしくお願い申し上げます。

感想があると思いますけどちょっと、30秒ぐらい時間差し上げますので一応、頭の中で、この間見に行ったところですね、市内、常総市問わず、ご意見等々、よろしくお願い申し上げます。

では私から先に言わせていただきます。

この先般この間の常総市へ視察を行いましたとき、私が聞いててなるほどなと思ったやはり保育園等の統合というか施設をまとめるというところ、それで既存の施設を使ってそこをちょっとしたリニューアルで、小さい子用のトイレを付れたり、そういう教室を使ったりということで上手に建物を利用してるという面なんていうのは非常に良いのかなと思います。

ただ、常総市にしても那珂市にしてもそうですけれどもこれから、人口減少ということは否めない。どんどんこれから減っていくという中で、確かにある建物っていう

のを上手に利用するというのは維持するということが大変やっぱり那珂市も常総市も大変だということをこの間おっしゃっておいりましたので、人口減少に伴って、やはりその箱物がどういうふうな1番どういう使い方をするのか、取壊しにしても何にしてもやはりお金がかかるということです、那珂市としてもこの間非常に参考になるご意見等々も頂きましたので、それを参考にしながら那珂市としてもやっていきたいと思っております。

桑澤委員 私も常総市の視察っていうのすごく勉強になったなと思います。

当日もその場でお話ししましたけど特に常総市で印象的だったのは、那珂市と比べてもう既に庁舎とか、議場を含めて箱物はもう既に新しく、もう整備されているっていうところから、もう次の段階に進んでいる印象を受けました。

特に市職員の業務効率化の部分であったり、住民サービスの部分でのかなりシステム化とか、そういった効率化に含めてかなりDXも含めて進んでる印象を受けたんで、そこはもう那珂市でもこれから、どの職員も減っていく中で考えていかなきゃいけない部分かなと大変参考になったんで、すごく、常総市はよく印象に残ったという形でございます。

あと市内の公共施設の視察に関しましては本庁舎とか、公民館行きましたけれども、特に公民館の老朽化っていうのは著しい印象を受けました。施設としてどこまで、長寿命化を検討されているようですけども、どこまでそれが維持できるのか、どれだけお金かかっていくのかっていうのはちょっと想像すると、かなり厳しい部分もあるんじゃないのかなという印象は受けたのが感想でございます。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

木野委員 まず、常総市なんですけども、やっぱり公共施設の適正化、効率化っていう部分で支出を減らす、また、公民連携の取組で公共性の魅力向上、稼ぐ、周りを稼がせるっていう収入を増やすという部分の説明を受けたときに、確かにすごい大事なことなんだなって感じました。

説明された方もすごく、職員とは思えない感じで専門的な知識があったのですごく分かりやすく説明頂いたのが、やっぱりすごいなというのは感じました。

本庁自体が水害を受けて、ここまで水がきたんですよという説明を受けましたけど、その中でやっぱり考えてトータル的に、新しくするのであればこういうしたほうがいいという部分も前向きに考えていただいてそういう庁舎ができたということで、すごく勉強になったと思います。

また本当に庁舎内も本当にまだ新しくてきれいだっていうのはすごく感じましたので、那珂市のこの建物も本庁舎40年たってますので、今後どうなのかなっていう部分はやっぱり検討していく必要があると思います。

また、今、桑澤委員も言いましたけど中央公民館、ちょっとびっくりしたのがいま

だにトイレが和式だっていうのがちょっと意外でびっくりしたところであります。

また中央公民館、暗いんですね。ほかの公共施設で結構明るいと思うんですけども、あれやっぱりその、電球自体もそうでしょうけどもその辺のLED化っていう部分とか、そんなことを考えた上で、今後施設をどのように変えていっていかってという部分を、再度、検討していただきたいなというふうには執行部に思います。

また、公共施設を見たときに、1番びっくりしたのはやっぱり民俗資料館、あそこがやっぱりこれ大丈夫なのかっていう部分で実際私たちも民俗資料館の中以外にも見学したときに、ちょっと環境的にどうだろうかという部分が自分も実際行って体調崩した部分もありましたので、やっぱりもうちょっと管理的な部分も考えなくちゃいけないと改めて思ったところであります。

またそういった部分も含めて今後もこの委員会として、公共施設を見させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

渡邊委員 私も皆さんと同じような意見ですかね。まさに幼稚園と保育園の統合もそこは二つの市が合併をし、片方は幼稚園が多かった、また片方は保育園が多かったというようなところをうまく整理されてたと思うんですが、那珂市は今現在幼稚園を統合し五つのものを一つにして今運営をしている。保育所も二つあったのを一つにしているというところへ来ています。

ただ今後、那珂市の保育所というのは老朽化している建物ですので、今後のことを考えなきゃならないでしょうし、この少子化を考えていく中で、やはり、幼稚園と保育所の統合、こども園的なものと考えなきゃならないのかなと思ってます。

ただ議員の中では幼稚園を民間にとか、廃止という話も出ておりましたけども、幼稚園やはり幼稚園にしかできないものもありますし、公立の幼稚園が手を引いてしまうと、民間で受入れてもらえないような場合もあるかもしれないので、そこやはり公立は公立としてきちんと役目を果たさなきゃならないと思っておりますので、そこを考えると、幼稚園と保育所を統合したこども園というのは一つの選択なのかなというふうになんて話を聞いてて感じたところです。

また桑澤委員からもお話があったんですけども、確かに常総市、市庁舎と議場ともみんな本庁舎を改修していたので、ある程度使い勝手よくなっているなというふうには感じました。

那珂市の場合もう10年来、1階の窓口はもう、どうしようもない。業務もひどいだけではなくて市民のプライバシーも守られてないような状態なのかなと思います。結局相談すると隣の人にみんな聞こえちゃうとか、これは本当にもう一刻も早く改善しなきゃならないのかなと。それはやっぱり市が責務としている市民サービスの第一歩なんじゃないかなと思います。それをまず大前提として、市の公共施設の在り方と

いうのは考えていくべきなのではないのかなと。

私は建築を専門でやりましたんで、建物はもともとの目的があって建てているんですよ。それをこの目的じゃなくて違うものに合わせてつくりましょうねっていう改修で対応するって非常に大変なんですよ。建て直して新たな目的としてつくるのであればそれはいいものができるんですけども、改修で使う場合にはどうしても使い勝手が悪い。目的と違うような形なので、どうしてもそこを無理して、結局は使いにくくてどうしようもなかったんだっていうのは数例としてありましたので、そういうところも含めた上できちんとしたマネジメントは必要なんじゃないのかなと。

木野委員からお話ありましたけど、収入を得ているというところ、ちょっと私の記憶であれなんですけど、夜間開放している小中学校、あそこは料金取ってないんじゃないかと。せめて電気代ぐらいの負担をもらうべきであろうだろうし、そういうところはやはりある程度収入を得ていく必要もあるのではないのかなとというふうにちょっと考えます。間違ったらごめんなさい。これちょっと私の記憶で申し訳ないですけど。

そういうような形をいろいろと加味した上で、きちんとしたマネジメントを策定するべきなのかなとは思いました。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

確かに木野委員がおっしゃったように自動販売機でもあれだけの収入を得られたり、いろんなことを考えて工夫してるってのはすばらしいと思います。市の財政を考えながらの、政策だと思いますんで。

萩谷委員 私はまことに申し訳なかったのですが常総市の視察は欠席ということでしたんですけども、桑澤委員や皆さんお話をされたとおり、市内の公共施設の視察は皆さんの言うとおりで、私が言うことはありません。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

副委員長 私のほうです。常総市の視察をさせていただいた中で感じたのは、やはり地域っていうか、私は県北に近い場所ですけども、やはり首都圏に近い環境かなというので、企業などもどんどんこう進出が見られる。そういう中で、やはり先ほど渡邊委員も言いましたように、公共施設の在り方の中で、ある程度料金の見直しをかけていく、それによって、その施設の維持管理等もそれを賄えるようなものと考えていかなきゃならない。公共施設ですから、市民にサービスできるような、低料金でっていうのを、必要かと思うんですけどやはり年々、建物は古くなっていく、維持管理がかかってくる。そういうときにも、そういう、管理費をどのように今後集めるかってのも大事なんで、そういう料金の見直しも常総市はしているということを知ってきて、やはりそれも今後必要じゃないかなと思いますし、やはり、公共施設に対しても、民間のいろ

んな知恵をお借りしながら、そこをどう運営するか。ですから、官民が一体となって、その運営をすることによって、もっと、市民にサービスができるもの、そういうのも行っているというような、いろんなそういう研修ができて、大変すばらしかったなと思います。

今後那珂市にとってもやはりそういうものがやはり取り入れることができれば、いいのかなど。特に企画したものを、市長、副市長、交えた市の幹部職員がそこで決断すると一斉に動き出す、そういう流れをつくっているのも、スピード感を持って動いているということも、すばらしいことだと感じました。

市内の建物で、やはりちょっと感じたのは子育て支援センターのつぼみももっとやはり子育てする場所としては広くてもいいのかな。場所を少し今後検討してもいいのかなと感じてきました。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

やはり視察についていろいろな意見ちょうだいいたしました。

これからも引き続き、市内の施設等の視察を含めまして、公共施設マネジメント計画がよりよい計画になるように、委員会としても引き続き調査をしていきたいと思えます。

渡邊委員 ちょっと1点ちょっと先ほど言い漏れたことあったんですけども、常総市の建物の管理っていうのは、全部の建物を一括契約しているというふうに聞いていました。

那珂市はやっぱりその予算の科目ごとに各施設で管理してる部分もあるんですけども、一元化して管理をして発注をしているというようなお話でした。

予算的に費用がかかるかかからないかちょっとなかなか難しいと思うんですけども、そうするとやっぱり専門的な方々が全部目を通せるっていうので、それは一つの有効な手法なのかなと思います。

あと修繕やなんかについて予算のほうなんですけども、那珂市は、各部署が個別に財政課と協議をしている。ただ、常総市に関してはその大きな母体があるところでやるので、もう財政課のほうの個別の調整はないんだよという話でしたので、これはちょっと今まで管理してたものとすれば画期的な方法なのかなど。最終的には難しいのは財政サイドと予算を折衝してそこでとれるかとれないかって話になってきますんで、それが前もって確保されてるってことは非常にありがたいと思いますので、その辺をもうちょっと検討してもいいのかなというふうに感じました。

以上です。

委員長 ありがとうございます。

確かに常総市は公園とかも利用の仕方がね、那珂市の静峰ふるさと公園もある程度縛りもあって火も使えないとかっていろいろありますけれども、キャンプやなんでもあそこはやっぱり施設もそろっているし営生沼もあるし、確かにやりようがあると思

います。

那珂市もこれからはどんどんそういうふうに変わっていけるように、我々からも支援していきたいと思います。

貴重なご意見ありがとうございます。

ほかにありますか。

(なし)

委員長 それでは(3)として、その他に移りたいと思います。

以前大和田議員より、瓜連支所についての質問がありました。

執行部より回答が提出されてますので、後日報告したいと思います。

よろしいでしょうか。

(「はい」と呼び声あり)

委員長 いろいろ費用なんかのことをね、聞いてきたことですので、25日に渡したいと思

いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

最後に何がちょっと話を聞いておきたいことありますか。

(なし)

委員長 ないようですので本日の議題は全て終了いたしました。

以上で総務生活常任委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

閉会(午前10時32分)

令和7年3月4日

那珂市議会 総務生活常任委員会委員長 小池 正夫